

シナリオ2「不良少年と日本の夏」

エアコンの効いた教室で夏を迎えたい。ただそれだけのことで、クラスの心はひとつとなった。より良い環境(=教室)を求めて、彼らは今、立ち上がる。

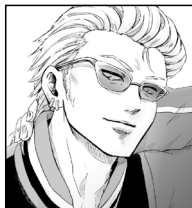
セッション前の準備

バトル・イベント

本シナリオの戦闘は合計4回ある。

ただし、展開フェイズでの戦闘は1~2ラウンドで終わる、短いものだ。それぞれにギミックを加えてあるので、ダレることなく遊べるよう調整してある(はずだ)。

GMは、このことをプレイヤーに伝えておくといだろう。



幕良木哲道

麻神学園に転校してすぐ、スクワッドのヘッドとなった。

彼がヘッドとなって以来、スクワッドは急速にその勢力を伸ばしつつある。他の不良勢力(特に外法会)はスクワッドを強く警戒しており、幾度となく抗争を繰り返すも、哲道の活躍により、ことなきを得ているようだ。

そんな彼に対するスクワッドメンバーからの信頼は、厚い。

このシナリオは、超人専門の教育機関である「麻神学園」を舞台にした物語だ。

想定されるプレイ時間は、キャラクター作成を除き、オフラインで2~3時間程度。

PCの能力によっては戦闘が長引き、プレイ時間が伸びる可能性がある。今回は合計4度の戦闘が発生するため、プレイ時間が読みにくいので注意して欲しい。

事前公開情報

リトライ：4
初期グリット：6
バトル：4(決戦フェイズ含む)
チャレンジ：1
クエリー：0

▼PC間の関係

PC①とPC②はヒーロー科であってもいいし、そうでなくてもよい。PC②は学園の教師や学食のおばちゃんなどのような、生徒以外のキャラクターであっても大丈夫だ。

それぞれのPCは、このセッション中に初対面ということにしてもいいし、既に知り合いであってもいい。目的は同じ(スクワッドと闘う)なので、協力関係を築くよう、うながすといいだろう。

エントリー(PC①)

キミは麻神学園高等部の生徒である。3年死組の幕良木哲道は、中学生のころ、キミと一緒につるんでいた仲間だ。かつて哲道は、超人種であることが判明したために、プロボクサーになる夢を絶たれてしまった。

そして先日、キミは哲道と出会った。今の彼は、かつてからは想像もできないほど、ぐれているように見えた。

※PC①はサイオンやエンハンスドなど、戦闘能力に秀でた超人種であることが望ましい。

エントリー(PC②)

キミは生徒会に所属している、もしくは生徒会に協力的な立場を取っている人物である。

ある日、生徒会室に呼び出されたキミは、大鳥居そにあ(p95)から、ひとつの指令を受けた。それは第7校舎を不法占拠している不良たちを速やかに退去させろ、というものだった。

エントリー(PC③)

キミはヒーロー科に所属する生徒である。教室のエアコンが壊れた。夏はまだ、始まったばかりなのに。今年は猛暑である。エアコンなしの環境は、皆の生死に関わるかもしれない。

メリッサ先生は、この状況を解決するため、ひとつの提案をキミにもちかけるのだった。